| 学校番号 | ３０１３ |
|---|---|

# 令和５年度　工業科（建築設備系　建築システム専科）

| 教科 | 工業科 | 科目 | 建築法規 | 単位数 | １単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「建築法規」（実教出版） | | | | | | |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築における法令の知識、さらにそれらをもちいての建築法規に関する基礎的・基本的な判断技術を習得します。具体的には、①法令のしくみ、②一つひとつの建築物の技術基準、③集団としての建築物の技術基準、及び④建築に必要な手続き、などの知識を総合的に習得し、建築するにあたって守らなければならない規定への理解を深めます。この授業の内容は、建築のあらゆる分野とリンクしています。各教科と結びつけた学習をおこないながら、知識を習得していきましょう。

2 学習の到達目標

建築基準法を中心に、関連するその他の法令や規定について理解・習得させることにより、安全な建築物の設計や施工をするための意義と内容を理解させる。また、法解釈の基礎的な能力を習得させる。

また、建築基準法や関連法規の条文理解・解釈・法律用語と建築専門用語との関係などを学習することにより、建築空間の悪化を防ぐ基本的ルールについて理解させる。さらに、災害に対しての安全の確保や、都市居住環境の保護に対して重点的な指導を図る。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a. 関心・意欲・態度 | b. 思考・判断・表現 | c. 技能 | d. 知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 建築法規に関する知識と技術に関心をもち、それらの習得に向けて意欲的に取り組むとともに、基本的な態度を身につけている。 | 建築法規に関する基礎的・基本的な知識と技術を基に、自ら思考を深め、技術者として諸問題を状況に応じて適切に思考・判断することができる。 | 建築法規に関する基礎的・基本的な判断技術を身に付け、法令に則して、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用できる。 | 建築法規の意義や役割を理解し、必要な知識を身につけている。また、法令を理解し、課題をスムーズに進めている。 |
| 評価方法 | 学習状況の観察、ワークシート、ノート、確認テスト、発表・発言等 | 学習状況の観察、ワークシート、ノート、発表・発言等 | 確認テスト、ワークシート等 | 確認テスト、確認テスト、定期考査の結果等 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 建築法規のあらまし | ○建築基準法の意義<br>○法規の体系と構成<br>○建築基準法の用語と面積算定 | ○<br>○<br>○ | <br><br>○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | a:関連法規の条文理解・解釈・法律用語と建築専門用語との関係を考えようとしている。<br>b:設計・施工管理に必要な法規を理解し、検討・判断することができる。<br>c:法令集を活用し、課題に関する条文を探すことができる。<br>d:建築法規に関する語句や概念を理解している。 | 学習状況の観察<br>ワークシート<br>ノート<br>確認テスト<br>定期考査の結果等 |
| | 個々の建築物にかかわる規定 | ○一般構造<br>○構造強度<br>○防火と避難<br>○建築設備に関する規定 | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | | |
| 2学期 | 良好な都市環境をつくるための規定 | ○都市計画法<br>○都市の利用<br>○道路と敷地の関係<br>○密度や形態に関する規定<br>○良好なまちづくり | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:関連法規の条文理解・解釈・法律用語と建築専門用語との関係を考えようとしている。<br>b:設計・施工管理に必要な法規を理解し、検討・判断することができる。<br>c:法令集を活用し、課題に関する条文を探すことができる。<br>d:建築法規に関する語句や概念を理解している。 | 学習状況の観察<br>確認テスト<br>ノート<br>ワークシート<br>定期考査の結果等 |
| 3学期 | 手続きなどの規定 | ○手続きのあらまし<br>○各手続きに関する機関<br>○着工前、工事中、使用中などの手続き<br>○その他諸制度について | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br><br>○<br> | ○<br>○<br>○<br>○ | a:関連法規の条文理解・解釈・法律用語と建築専門用語との関係を考えようとしている。<br>b:設計・施工管理に必要な法規を理解し、検討・判断することができる。<br>c:法令集を活用し、課題に関する条文を探すことができる。<br>d:建築法規に関する語句や概念を理解している。 | 学習状況の観察<br>確認テスト<br>ノート<br>ワークシート<br>発表<br>定期考査の結果等 |
| | 各種関係法規 | ○企画段階に関する法規<br>○工事段階に関する法規<br>○その他の法規 | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | <br>○<br> | ○<br>○<br>○ | | |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解